

前半は連崎、赤上、重成
赤上氏は、秋田県で進む
後半は5人でパネルディ
スカッションを実施。パレ

「海の日」大臣表彰◆喜びの声

国土交通省の「海の日」海事関係功労者大臣表彰では、倉庫や港湾運送、内航海運などの業界から123人、21団体が受賞した。長年にわたる事業の振興と発展に寄与してきた功績が評価された受賞者に「喜びの声」を聞いた。

強固な絆で協働

山崎元裕氏（60、ヤマタ
ネ社長）
国土交通大臣表彰の栄誉
に浴する（右）となったの



は、ひとえに皆さまのご厚
情とご支援のたまものだ。
倉庫業は他産業同様、互
いに競合関係である一方
で、非常に強固な絆で結ば
れた協働関係にあると感じ
ている。この度の受賞は、
特に各社の物流最前線にい
る皆さまの活躍によるもの
だと思っている。心の底よ

ア・クロスを急ぎよ利用し
たといった事例もある。

業界DX化へ貢献

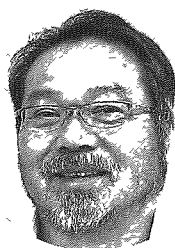
醍醐正明氏（57、醍醐倉
庫社長、東京）
栄えある国土交通大臣表
彰を賜り、身に余る光栄だ。
この栄誉はひとえに、東京
倉庫協会（山崎元裕会長）



り感謝申し上げます。
今後も微力ながら、業界
発展のために精進してい
きたい。引き続きお力添えを
賜れるようお願い申し上げ
る。

課題へ丁寧に対応

船村雅彦氏（64、船村興
産倉庫社長、静岡）
この上ない光栄で喜んで



いる。業界の皆さまのご指
導や従業員のためまぬ努
力、また家族の協力のお陰
と、感謝の念に堪えない。
物流業界は「2024年

をはじめ、業界の皆さまの
ご指導のたまものと心より
感謝申し上げます。

近年の物流業界はDX
（デジタルトランスフォー
メーション）の推進、「2
024年問題」、人手不足
など課題山積で、依然とし
て厳しい状況にあるが、生
き残っていくためには変化
しなければならぬ。
私事だが倉庫業の仲間と
チームソリューションとい
う会社を設立した。業界の
DX化に貢献できる仕事を
して、業界発展のために微
力ながら誠心誠意努力して
いきたい。

協力と連携大切に

山田泰正氏（57、山清倉
庫社長、静岡）

誠身に余る光栄であ
り、各界の諸先輩方の日頃
のご指導とご鞭撻のたまも
のと深く感謝している。
近年、大規模地震や集中
豪雨など大きな被害をもた
らす自然災害の増加、燃料
費の高騰、働き方改革と業
界を取り巻く環境は厳しく
なっている。こうした中、
倉庫業・物流業界全体の発

オーシャントランス会長

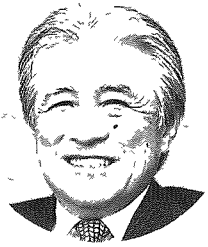
「己評価が一致することは皆無
に等しく、無駄なエネルギー
を費やしているのではない
か。受験時代は他人との比較
で優劣を争うので、そこで身
に付けた、自分より成績の上
の人、下の人を見て比較する
考え方は、際限がなく疲れる
だけ。自
分は自
分、人は
人と考え
た方が楽
に生きら
るのでは
ないか。」
「上手なれ」。人間、好きなこと
をやる時は、時間を忘れて打
ち込む。一流大学卒、一流企
業への就職だけが人生の夢、
目標で、それを達成できなけ
れば劣等感を抱くのは、空し
い考え方ではないだろうか。
「人生」「人」との戦いで
はなく、「自分」との闘いだ
ろう。「怠け心と向上心」。
向上心が勝れば自分に力が付
き、人や会社へ信頼され、社
会から必要な人間と認めら
れるのではないだろうか。



CNP形成へ協力

浅野皇氏（67、半田港運
社長、愛知）
この度の受賞は日本港運
協会（久保昌二会長）をは
じめ業界の皆さまのご指導
のたまものと心より感謝を
申し上げます。

世界的な異常気象が人々
の生活を脅かしており、そ
の要因と思われる地球温暖
化への対策は、日本で
務となっている。各業
脱炭素化を進める中、
港湾関連事業者も全国
の港湾が推進するカー
ニュートラルポート（
P）の形成に携わり、
の将来の不安を少しで
拭けるよう、協力し
かなければならない。
また、港湾事業にお
労働力不足もトラック
イバーの「2024年品
と同様、深刻さを増し
る。今回の受賞に恥じ
る諸課題への問題意識
に高め、地域経済の卒
業界の諸課題解決に向
尽力していきたい。



処方薬を当日配送

対象になる3区は45
の人口を擁している。